

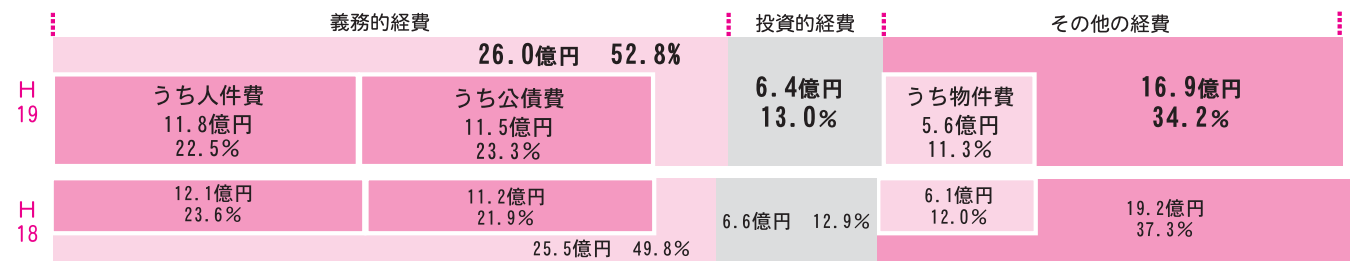
●節別

節別は、支出目的により報酬、給料、賃金、報償費、旅費、交際費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費、負担金補助及び交付金、扶助費、繰出金、予備費など29項目に区分されます。

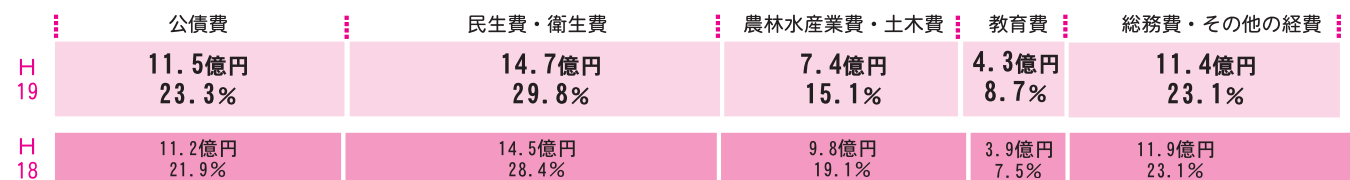
項目	平成19年度予算額(構成比率)
償還金利息及び割引料	11億4,736万円(23.3%)
給料・職員手当・共済費等	10億6,389万円(21.6%)
負担金補助及び交付金	9億2,732万円(18.8%)
委託料・使用料・賃借料	5億 683万円(10.3%)
工事請負費	3億4,589万円(7.0%)
繰出金	3億1,666万円(6.4%)
扶助費	2億1,773万円(4.4%)
旅費・需用費・役務費	1億9,755万円(4.0%)
報酬・賃金	1億2,308万円(2.5%)
その他の経費	8,341万円(1.7%)

- 償還金利息及び割引料
町債(町の借金)の返済にかかる経費
- 給料、職員手当、共済費等
職員の給与や手当、共済費にかかる経費
- 負担金補助及び交付金
団体や、事業に対する補助金や負担金にかかる経費
- 委託料、使用料、賃借料
電算処理、事務機器の借上げや工事の設計などにかかる経費
- 工事請負費
道路建設など公共事業の施工にかかる経費
- 繰出金
特別会計へ定められたルールに基づき出すお金
- 扶助費
医療費助成などにかかる経費
- 旅費、需用費、役務費
消耗品、修繕料、光熱水費、郵便料、旅費など行政運営にかかる経費
- 報酬、賃金
議員、各種行政委員、臨時職員、嘱託職員などへの報酬、賃金
- その他の経費
交際費、原材料費、公有財産購入費、備品購入費、積立金、公課費(自動車重量税など)、予備費など

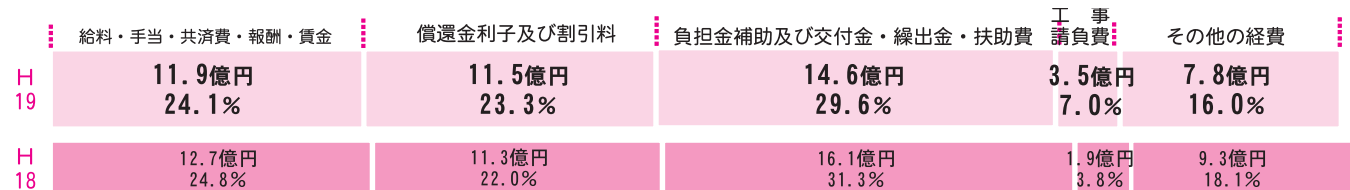
●性質別



●目的別



●節別



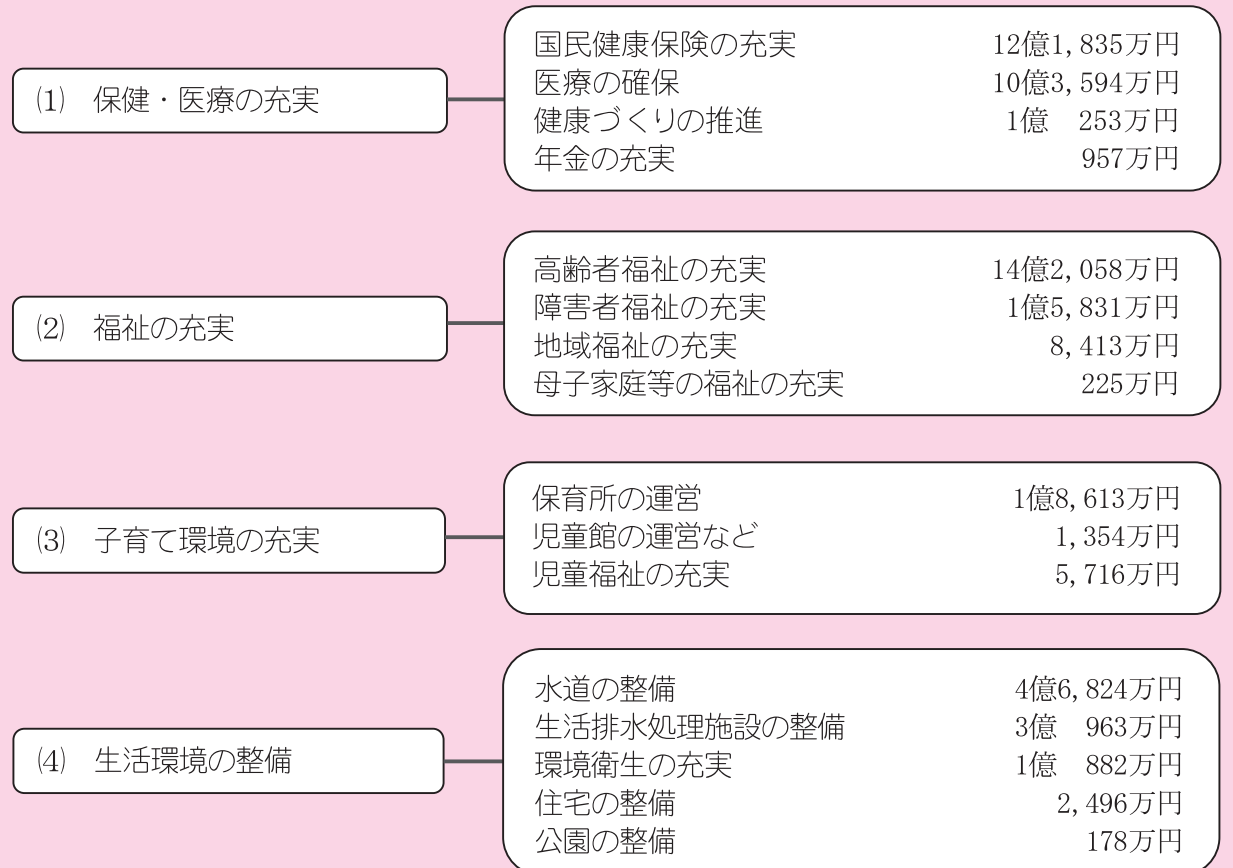
平成19年度

総合計画体系別の予算の状況

予算総額は、85億4,569万円を総合計画の体系別に組み替えると次のとおりとなります。

1 安心して暮らせる町

1 健康で快適に暮らせるまちづくり



■主な事業と予算

- 乳幼児から高齢者までの生活習慣病予防や介護予防を視野に入れた健康診査、健康相談を行います。
- 不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するための支援を新たに行います。
- 20年度から創設される後期高齢者医療制度のための準備を進めます。
- 地域福祉、高齢者福祉、障害者福祉、介護保険事業の各福祉計画に基づき事業を推進します。
- 保育所・児童館の適正な配置運営についての検討を進めます。
- 町営堀の内住宅の水洗化を進めます。